

バリの人々にとってのお祭り

バリ島には3,000に及ぶお寺があるといわれています。満月や新月、その他数多くのお祭りが行われています。なかでも各自のお寺の創立記念のお祭りは計算上年3,000回あるといえ、毎日どこかの村でお祭りがあるといつても過言ではありません。とにかくお祭り最優先ですから、ケアリゾートバリへ向かう一番大きな州道もご覧のように堂々と通行止め、誰も文句を言えま

せん。



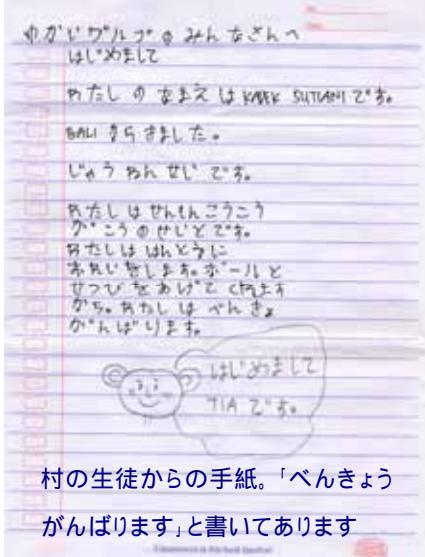
州道を通行止めされた車の中から祭の様子を撮影



今バリは雨季ですが、ご来訪のお客様は…

今は雨季なので確かに雨は多いのですが、日本の雨季とは違い、1日中降り続けるということはありません。ご来訪のお客様は近くの廣済堂でゴルフをしたり、ウブドで舞踊を観たり、エステをしたりと、乾季の時期とそう変わらない過ごし方で楽しんでいただいております。3月を過ぎれば雨も落ち着き、とっても良い季節がやってきます。

パンチャサリ村の学校から、寄贈品のお礼状が届きました。



村の人達に役立ててもらうための「ゆう会基金」を創設してくださった方々が、
昨年村の学校にサッカーボールと日本語の辞書を贈呈してくださいました。そ
のお礼として、写真と日本
語のお礼状が届きました。
学校で日本語を習ってい
るので、平仮名で書いてく
れています。今度は日本
語の辞書があるので、辞
書をひきながら、ぜひ漢字
にも挑戦してほしいもの
です。



うれしそうにサッカーボールを手にする生徒達



バリで一番の交通渋滞スポットが変わります。

写真は、「バリポスト」新聞に掲載された立体交差道の完成予想図です。場所は、デンパサールと空港の間にある各方面へ抜けるバイパスの集合地点。(右端オレンジの建物がデューティーフリーショップ。)現在既に一部の工事に着手していますが、夜間工事なので日中はそれほど不便は感じないようです。今年の7月から本格的な地面の掘削工事が開始。2013年5月に完成予定ということです。これにより大幅な渋滞の緩和が見込まれ、以前より、移動時間に要していた時間の短縮が期待されます。